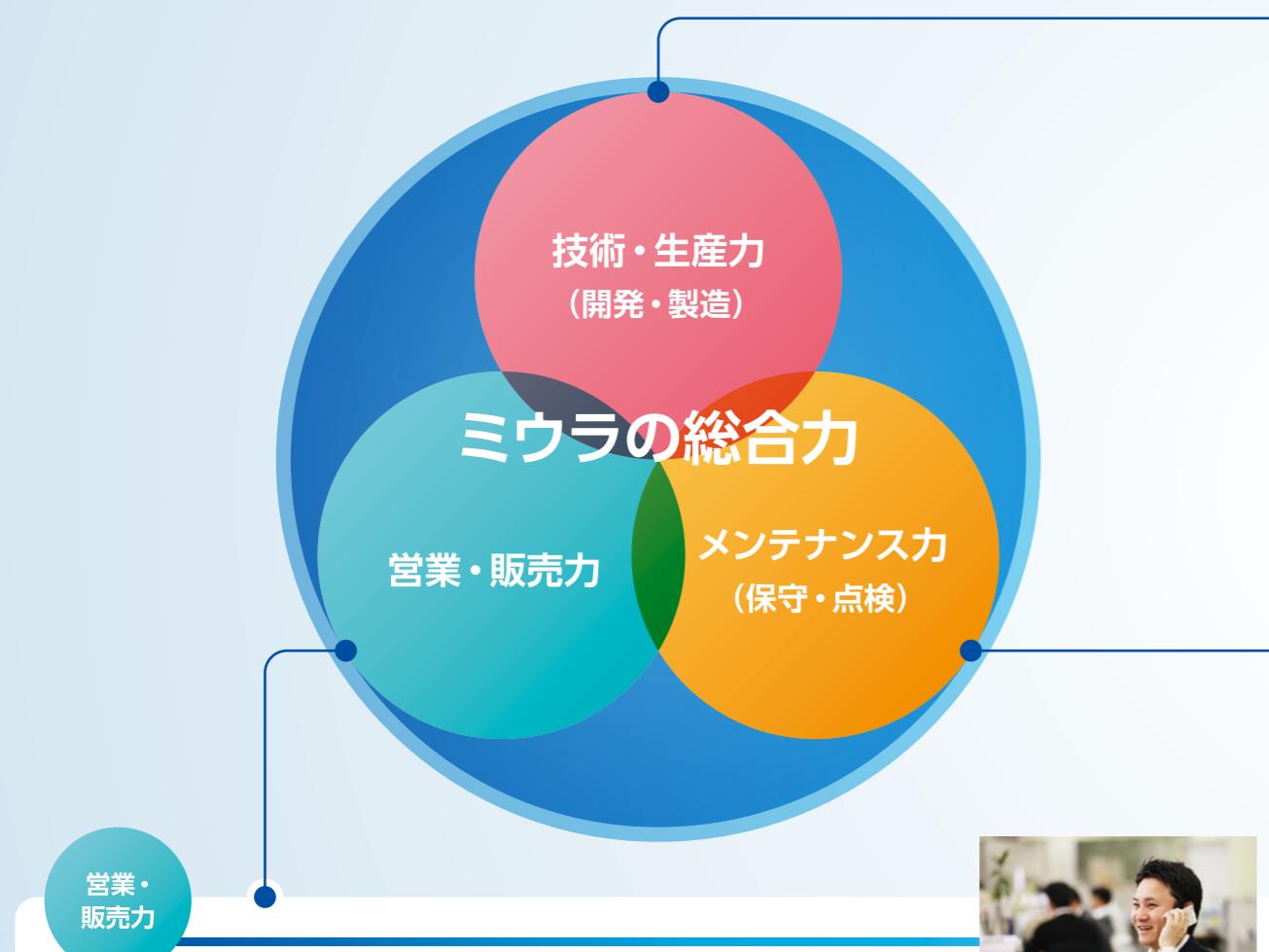


価値創造の源泉

ミウラの総合力で“お客様の課題”を解決

新しい商品を生み出す「技術・生産力」、それを販売する「営業・販売力」、販売した製品を管理する「メンテナンス力」、これらのミウラの総合力で、お客様の抱えるさまざまな課題を解決するのがミウラ独自のビジネスモデルです。営業・販売力、メンテナンス力によって築き上げたお客様との長期的な信頼関係がニーズを捉えた製品・開発につながり、技術・生産力を高めています。このような有機的な連携とサイクルにより、熱・水・環境の分野で最適なソリューションを提供しています。



お客様のめざすかたちを実現するために信頼関係を大切にした営業

お客様が必要とされているニーズをじっくりとお聞きし、一緒に問題解決していく「お客様優先のトータルソリューション提案」がミウラの営業。日本国内約100拠点に約350名の営業担当者を配し、工場を有する企業をはじめ、医療機関、ビルの運営会社へミウラの商品を採用いただくための直接訪問をしています。お客様が取り組まれている工場全体のエネルギーコストの削減や、CO₂排出量削減の課題については、最新機器の入れ替えだけでなく、現状の課題の分析やお客様のめざす将来像を理解した提案を行っています。本社工場では、ものづくりの現場や、ボイラ実証ルームなどを見学いただき、よりお客様に適したトータルソリューションを提案できる環境も整えています。

さらに、ボイラや水処理機器を対象とした水診断を行う「水分析チーム」や工場プラントの省エネを診断する「省エネチーム」を編成し、省エネ診断や水分析も実施しています。工場の省エネの第一歩である工場内全体の各種設備の省エネ診断については、国内で約55,000件以上の実績を基盤にお客様の課題を「見える化」し、最適な解決策をご提案しています。



技術・生産力 (開発・製造)

一人ひとりが「つかう立場でのづくり」

ミウラが、ボイラをはじめとする製品本体、構成部品、マイコンボードを自社開発・自社製造にこだわる背景には、「お客様に20年後、30年後も安心して、ミウラの製品を使っていただきたい」という思いがあります。お客様の様々な要望にお応えできるようミウラの技術レベルを向上させ事業領域の拡大となる可能性に「研究・開発」が取り組み、「設計」が既存商品の改良や新商品の開発を担っています。生産ラインの司令塔である「生産技術」と連携し、ミウラのすべての製品が製造されます。日本



機械学会賞3度の受賞はこのような切磋琢磨で成し得たものです。

製品の性能のほか過酷な環境条件下でのライフケーストも妥協なく実施し、安全性を追求。また、溶接技術向上と伝承のための溶接道場を整備し、溶接マイスターを養成しています。このような、徹底した品質管理を推進・継続するためにISO9001国際規格を取得。さらに水処理薬品工場はISO22000を取得し食品工場と同等の品質管理を行っています。

メンテナンス力 (保守・点検)

業界トップの充実したメンテナンス体制とお客様への課題解決を実践

ボイラをはじめとする商品のメンテナンススタッフ「フィールドエンジニア(FE)」は、社内機種資格制度、公的資格制度、現場OJT、本社での集合研修などでスキルを磨いたプロ集団です。機械、電機、水管まで、幅広い分野のメンテナンスを一人でカバーできる高い技術力を備え、お客様との最前線で、定期点検、維持管理を実施し、故障を未然に防ぐ「ビフォアメンテナンス」に取り組んでいます。さらに、お客様のニーズをいち早くキャッチしたソリューション提案までも行います。

日本国内約100拠点に配置された約1,200名以上の



フィールドエンジニアには、現場での部品情報やデータをタブレット端末で確認できるICT化が完備され、万一の際には現場に駆け付けるスピーディな対応を実践しています。

そして、フィールドエンジニアを支えるのが、ZISオンラインセンター。お客様の機器と国内全ての拠点のミウラをオンラインで結び24時間365日のバックアップ体制を備え、約69,000台のオンラインメンテナンス実績をベースに最適な対応を実現しています。また、BCP対策として第2ZISオンラインセンターを開設し、2拠点すべてのメンテナンスデータを管理しています。



お客様に寄り添い最適なソリューションを提案する『熱ソムリエ』

ミウラのめざす『熱ソムリエ』は、お客様に喜んでいただきたいという思いで、お客様の現状や問題点を把握し、ニーズに対応した専門性の高いソリューションをご提供する「熱」の「ソムリエ」です。ミウラグループ全従業員が『熱ソムリエ』として進化するために、主体となる“人”的財基盤の強化や積極的なDXの活用を進め、お客様に喜んでいただける製品・サービスの提供と、課題を一つずつ確実に解決していきます。